

会議名	平成 22 年度第 1 回 第 3 分科会（都市生活基盤分野）
日時	平成 22 年 10 月 4 日（月） 14 時 40 分～16 時 30 分
場所	江南市市民体育会館 2 階 第 3 会議室
出席者	市民委員 加藤幸治、柴田広美、鈴木輝親、藤田泰雄
	市職員 吉野賢司、丹羽鉦貢、小池郁夫、小岩賢三、大森淳一、鶴飼俊彦
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 今年度のまちづくり会議について 2. まちづくり評価シートについて 3. 江南市戦略計画の見直しについて 4. 委員及び市職員の紹介 5. まちづくり評価及び戦略計画の見直しについて 6. 平成 22 年度第 2 回以降のまちづくり会議（分野別会議）日程について
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 江南市まちづくり会議委員名簿（資料 1） 2. まちづくり評価について（資料 2） 3. 達成率の計算及び達成状況の表示について（資料 2-1） 4. 「江南市戦略計画」見直しの考え方について（資料 3） 5. 目標フレーム見直しの考え方（別紙 1） 6. 新たな環境変化（主なもの）（別紙 2） 7. まちづくり会議のスケジュール（資料 4） 8. まちづくり評価シート【Ⅲ都市生活基盤分野】（資料 5） 9. 戦略計画見直し作業結果シート【Ⅲ都市生活基盤分野】（資料 6） 10. 江南市戦略計画における目標達成状況把握のための市民調査報告書（資料 7）

◆ 会議結果 ◆

1. 今年度のまちづくり会議について

- ・まちづくり評価の概要とまちづくり会議のスケジュールについて、経営企画部長より説明がありました。

2. まちづくり評価シートについて

- ・まちづくり評価シートについて、行政経営課行政マネジメントグループリーダーより説明がありました。

3. 江南市戦略計画の見直しについて

- ・江南市戦略計画の見直しについて、行政経営課政策決定支援グループリーダーより説明がありました。

4. 委員及び市職員の紹介

- ・4月の人事異動により変更のあった市職員の委員について、事務局より紹介がありました。

5. まちづくり評価及び戦略計画の見直しについて

- ・都市生活基盤分野の柱 1 のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、担当課長から説明がありました。

〔柱 1〕個別目標②「魅力的で快適な市街地が整備され、多くの市民で賑わっている」

- ・江南駅の東側の駐車スペースが狭く、タクシーが停まっていると一般車両が停められないとの意見があり、東側及び西側の駐車スペースに関して市民の方に負担を強めていることは承知しておりますが、公共交通であるタクシー等の駐車スペースは必要と考えており、よく検討して必要があれば

タクシー会社とも協議をしていきたいとの説明がありました。

- ・朝日町の踏み切りから本町を通過して抜けられるようになったのは有難いとの意見があり、駅を利用しない車両についてはロータリーに侵入しなくても済む都市計画道路江南通り線等の駅周辺道路の交通結節機能の整備を地元の理解と協力を得ながら進めていきたいとの説明がありました。
- ・指標「江南駅・布袋駅の1日乗降客数」について、なぜ達成率が0%なのかとの質問があり、実績値が基準値を下回っている場合は0%になるとの説明がありました。

〔柱1〕個別目標③「土地区画整理事業などが行われ、快適な住環境で生活を送っている」

- ・布袋駅前の区画整理事業について、清算はいつ頃か、早い清算を目指して欲しいとの意見があり、区画整理事業の中には名鉄の土地があり、そこに仮の線路を敷いていくので鉄道高架化事業が終わり、その土地を返還したときに清算となるとの説明がありました。
- ・都市生活基盤分野の柱2のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、担当課長から説明がありました。

〔柱2〕全体目標「道路が整備され、人や車が安全・快適に通行している」

- ・尾崎町から市立図書館へ向かう突当りのT字交差点の交通量が多く、危ないので何とかしてほしいとの意見があり、江南岩倉線は一宮犬山線までの道路整備を集中的に進めており、財源的にも厳しいのが現状であるとの説明がありました。

〔柱2〕個別目標①「道路などの財産が適切に管理され、快適に利用している」

- ・指標「道路案内標識設置数」について、実績値が55から上がっていないのはなぜかとの質問があり、新しい道路がなかなか出来ないで設置箇所が増えない、新しい建物が出来たところの案内標識は適宜名称などを新しいものに変更をしているとの説明がありました。
- ・指標「道路案内標識設置数」について、実績値が上がっていないのになぜ晴れマークなのかが分かりにくいので、注釈を付けた方が分かり易いとの意見がありました。

〔柱2〕個別目標②「道路、橋りょう、排水施設が整備され、円滑な通行が確保されている」

- ・指標「舗装整備率」について、平成21年度の達成率は99.0%で、平成20年度の達成率99.7%よりも下がっているのはなぜかとの質問があり、舗装整備率は舗装済延長÷道路実延長で計算しており、道路実延長が増えたために達成率が下がったとの説明がありました。
- ・青木川の改修や鉄道高架化事業があまり進んでいないように感じるので、進捗状況を随時公表して欲しいとの意見があり、青木川の改修については、愛知県が河川の下から整備を進めており、江南市の整備はまだまだ時間がかかるが、調整池を作るなどの準備を進めている。また、鉄道高架化事業に関しては、一定時期ごとに資料を提示しながら理解を得ていきたいとの説明がありました。
- ・青木川の改修によって周辺道路がどうなるのかを広報などに載せて情報提供をして欲しいとの意見があり、その旨を事業を担当する県に伝えるとの説明がありました。

〔柱2〕戦略計画の見直し

- ・現状と課題の数値の修正は半数よりも5割と書いたほうが分かり易いとの意見があり、検討してより分かり易い表現に直すとの説明がありました。
- ・都市生活基盤分野の柱3のまちづくり評価及び戦略計画の見直しについて、担当課長から説明がありました。

〔柱3〕全体目標「公園などが整備され、ゆとりとうるおいのある生活を送っている」

- ・宮田用水路付近の雑木林をあまりいじらず、原生林に近い形で残して欲しいとの意見があり、フラワーパーク江南二期エリアの整備については、国と一緒に用地交渉を進めている状況であり、公園整備についてそういったご意見があることを国へ伝えてまいりますとの説明がありました。
- ・全体目標の実績値の分析に、フラワーパーク江南の開園が影響しているとの記述があるが、フラワーパーク江南への交通手段を充実させたら、もっと市民の満足度が上がるのではないかとの意見があり、国土交通省もフラワーパーク江南などへのアクセスについては、路線バスなどが無いことから、課題として認識しているが、公共交通手段の確保は難しい状況ですとの説明がありました。
- ・すいとぴあ江南、フラワーパーク江南、曼陀羅寺公園を巡回するバスを運行して欲しいとの意見があり、イベント時には巡回する臨時シャトルバスを運行しているが、日常的には無い状況であり、その必要性については、関係課、関係機関を含めた協議が必要であるとの説明がありました。

〔柱3〕個別目標①「都市公園等が整備され、日ごろから公園に歩いて行き、うるおいのある生活をしている」

- ・遊歩道・サイクリングロードが整備されたことから、木曾川左岸沿いのすいとぴあ江南、フラワーパーク江南、蘇南公園が連携出来るようにしたら、市の活性化に繋がるのではないかとの意見があり、木曾川左岸沿いを拠点として活動している市内ボランティア団体等と協議して、江南市をPRしていきたいとの説明がありました。

〔柱3〕個別目標②「都市緑化が推進され、うるおいとゆとりのある生活を送っている」

- ・花いっぱい運動について、参加者の意見を聞いて育てたい花を自由に育てられるようにして欲しいとの意見があり、花の種類について検討し、より多くの人を楽しめる運動にしていきたいとの説明がありました。

〔柱3〕個別目標③「地域で維持管理される公園・緑地等が増え、適切に利用されている」

- ・公園の維持管理をNPOなどの団体に任せて欲しい、公園に対する思いが深まるのではないかとの意見があり、公園等は、地元で親しまれ、身近で利用していただくことが大切なことであり、地元区の意向を確認しながら公園等の清掃等管理について地元区へ委託していくなど協働して維持管理できる公園等を増やしていけるよう協議していきたいとの説明がありました。
- ・お年寄りの生きがい作りやコミュニケーションのために、地域の公園は地域で維持管理出来るようにして欲しいとの意見がありました。

6. 平成22年度第2回以降のまちづくり会議(分野別会議)日程について

- ・平成22年度第2回以降の会議の開催日時を決定しました。

平成22年度第2回まちづくり会議(都市生活基盤分野)

開催日時：平成22年10月13日(水)午後6時～ 市役所 2階 第1会議室

平成22年度第3回まちづくり会議(都市生活基盤分野)

開催日時：平成22年10月20日(水)午後6時～ 市役所 3階 第4委員会室

その他

- ・加藤会長、柴田副会長、吉野まちづくり課長に、11月上旬以降開催予定のまちづくり会議(全体会議)への出席のお願いが事務局からありました。